

# 平成27年第3回帯広市公営企業経営審議会 議事録要旨

日 時 : 平成27年11月18日(水) 午前10時

場 所 : 帯広市役所10階第6会議室

## 議題(1) 合流式下水道緊急改善事業事後評価について

- |           |  |
|-----------|--|
| 委員<br>事務局 | <p><b>合流式下水道の区域拡大について</b></p> <p>合流式下水道の区域は今後拡大することはありません。合流式下水道以外では、川西、愛国、大正も含めて、汚水と雨水が分かれている分流式下水道が整備されています。</p>   |
| 委員<br>事務局 | <p><b>下水処理の簡易処理と高級処理の違いについて</b></p> <p>高級処理は、雨が降らないとき、家庭内や事業所から出る汚水を、処理場内で定められた基準を守って、処理をすることを言い、簡易処理は、雨が降った後に増水した部分について簡単な沈殿処理をし、そのうわみずを滅菌、消毒してから放流することを言います。</p> |
| 委員<br>事務局 | <p><b>汚濁負荷量の算定方法について</b></p> <p>雨天時の年間の汚濁負荷量や全ての越流せきの越流回数を計測することは、現実的には困難であることから、シミュレーションにより行いました。</p>   |
| 委員<br>事務局 | <p><b>「汚濁負荷量の削減」の目標設定について</b></p> <p>雨天時、合流区域で発生する汚濁負荷量を分流で処理した場合に置き換えた場合の数値をシミュレーションにより算出、目標値とし、合流改善後の汚濁負荷量を比較することにより、目標が達成されたかどうか判断するものです。</p>                   |
| 委員<br>事務局 | <p><b>BODの数値のモニタリング場所や手法について</b></p> <p>帯広川吐き口の手前、東2条本通西側歩道上(東2条南2丁目)に設置されているマンホールから、下水を自動で採水する装置を今年の7月に設置して、9月中旬から運用しています。実際に河川へ放流する下水のため、ここから採水しBODを計測しています。</p> |

## 議題（２）その他報告事項

- ・共同住宅（マンション等）における私設水道メーターの費用負担の見直しについて
- ・バックアップ料金制度の状況について

委員

### 共同住宅の水道料金の算定方法について

事務局

全てのビルや共同住宅には、公費で設置している大元のメーター（親メーター）と、それに加えて私費で設置している個別のメーター（子メーター）があります。親メーターの数値と全ての子メーターの合計値が正しいか確認し、認定という制度を活用して子メーターの数値を使用水量として確定し、各戸の料金を算定しています。

委員

### 公設メーター更新費用について

事務局

公設メーターの更新財源は、全ての給水契約者から徴収している基本料金に含まれているメーター更新費用でまかなわれています。

今までも基本料金は、全ての給水契約者から平等にいただいています。